

# 夢を形にしよう



「TEAM-UCP」の学生たち  
ビジネスコンテストを企画している

## 関西の学生ビジネスコン企画 デザインと販路競う

「夢を諦めないで」。関西圏の大学生らでつくる「TEAM-UCP」が、ビジネスコンテスト「夢造(ゆめぞう)2011」を8月30日に大阪市中央区のドーンセンター(府立男女共同参画・青少年センター)で開く。学生の自由な発想と企業の技術力で「夢を形にしよう」と企画。大阪の中小企業が支援し、次代を担う若者の成長を後押しする。

TEAM-UCP るところまでできればは、学生たちの考えを 学生にとつては大きな形にする場の提供を目標 成長、自信につながる」指して今年4月に設 と設立意図を話す。立。関西の7大学17人 趣旨に賛同したのがが参加している。

代表を務める同志社ワーク(守口市南寺大3回生の清水昭安さん(20)は「物事を『できる、できない』で判断する学生が多いが、大切なのは『やるか、やらないか』。まずチャレンジし、形にする商品である液体ディスプレイの「夢造」に依頼した。協賛企業として、広コンテストは、デザインと販路がテーマ。「PRリンク」(大阪参加する学生チーム1~5人)は、セミナーで商品企画や販売戦略について学んだ後、企画を提出。予選を勝ち残った8チームがドーンセンターでの本選に進み、プレゼンテーションを行う。最優秀作品の製作は「学生が勝手に決めて決定しているが、商品化はその後の企業判断に委ねられる。清水さんは「企業が納得して商品にする企画が出るよう、参加者はもちろん僕らも成長していきたい」と意気込む。

TEAM-UCPのメンバーは現在、他大学でビラ配りや無料説明会を開いて参加者を募るとともに、イベントをアピール。週2回ペースで定例会を開催。参加費1人3千円(セミナー、サポート費用込み)。申し込みは25日まで。問い合わせはホームページ( <http://ucp2011.jp> )。 <http://ucp2011.jp> )。 <http://ucp2011.jp> )。

## 大阪の中小企業が支援

ポーター「KATAP」の新デザインを「夢造」に依頼した。協賛企業として、広コンテストは、デザインと販路がテーマ。「PRリンク」(大阪参加する学生チーム1~5人)は、セミナーで商品企画や販売戦略について学んだ後、企画を提出。予選を勝ち残った8チームがドーンセンターでの本選に進み、プレゼンテーションを行う。最優秀作品の製作は「学生が勝手に決めて決定しているが、商品化はその後の企業判断に委ねられる。清水さんは「企業が納得して商品にする企画が出るよう、参加者はもちろん僕らも成長していきたい」と意気込む。